

部局名	都市整備部	所属名	土木建設課	所属長名	森田 陽一	電 話	483-1151 内線3620
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	3292		事務事業名称	道路橋梁総務事業					短縮コード	経常	3292	臨時	3669
予算区分	会計	01	一般会計	款	08	土木費	項	02	道路橋梁費	目	01	道路橋梁総務費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他			根拠法令等		道路法第16条, 42条, 24条							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
昭和27年6月, 道路法施行日から 道路橋梁関係業務に係る総括的な事務													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱（章）	04	快適生活空間都市をめざして						
宅地開発等は, まだまだなくなるらない					大項目（節）	02	道路						
					中 項 目	02	市道						
					小項目（施策）	02	一般市道の整備						
					細 項 目	02	市道の整備						
				実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無			☐	計画事業期間		～			計画事業費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	市が管理する道路							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成20年度に実際に行ったこと： 道路工事施行承認申請書の許認可事務							
	※平成21年度に計画していること： 道路工事施行承認申請書の許認可事務							
意図 （何を狙っているのか）	適切な道路構造を指導する							
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外							
区 分				単位	19年度	20年度		21年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	申請件数	件	102	120	96	100	
	指標2							
	指標3							
活動指標	指標1	許可件数	件	102	120	96	100	
	指標2							
	指標3							
成果指標	指標1	処理実績率	%	100	100	100	100	
	指標2							
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード	3292	事務事業名称	道路橋梁総務事業			所属名	土木建設課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			許認可事務のため、現状を維持して行くしかない。		
		☐ 手法プロセスの改革・改善					
		☐ 事業規模の拡大・縮小					
		☐ 統合・役割見直し					
	☐ その他						
☐ 廃止(事業完了含む)							
☐ 休止							
☒ 現状のまま継続							
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			この事業を継続するに当たり、経費・成果ともに不変である。
				削 減	不 変	増 加	
		成 果	向 上	☐	☐	☐	
			不 変	☐	☒	☐	
			低 下	☐	☐	☐	

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
なし	

所属長コメント	宅地開発等がなくなることはないので、今後も道路工事施行承認申請の事務を継続していく必要がある。	
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続	担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。
	☐ 手法プロセスの改革・改善	
	☐ 事業規模の拡大・縮小	
	☐ 統合・役割見直し	
	☐ その他	
	☐ 廃止(事業完了含む)	
	☐ 休止	
	☒ 現状のまま継続	